

eitoeikoより展覧会のお知らせです

相川 勝 「In Developing」

2025年12月13日（土）～ 2026年1月31日（土）

冬期休廊：2025年12月28日（日）～ 2026年1月12日（月）

eitoeikoでは12月13日より1月31日まで相川勝による「In Developing」展を開催いたします。

本展では、写真から支持体を解放する試みとして作家が2020年より取り組んでいるUVレジンを用いた写真作品を発表します。

自邸の窓から見える景色をニエプスが捉えてからおよそ200年がたち、写真技法の発展と更新はデジタル技術によって支えられるようになりました。光を通じて得られた情報が画像として収められる過程のなかで、最終的に印画紙やフォトペーパー、モニターやスマートフォンを眺めて写真を確認する行為を作家は疑います。風景や人物を描くときに絵筆とキャンバスが必要なように、本当に光には支持体が必要なのだろうか。

光ある限り現在から未来へと像を現し続ける作品は、文字通り「現像中」となって、鑑賞者は光から像が生まれるという写真の本質的な瞬きを体験することになります。

皆様のご来廊をお待ちしております。



左：1901年のロシア人女性の肖像（「vintage photo」より）／紫外線硬化樹脂、アクリルパネル（UVカット）／515 x 364mm / 2025年

中央：木（「specimen」より）／紫外線硬化樹脂、アクリルパネル（UVカット）／424 x 348mm / 2024年

右：大伯母達（「family photo」より）／紫外線硬化樹脂 / 165 x 145mm / 2025年

相川 勝（あいかわ・まさる）

1978年ベルギー共和国生まれ。2004年多摩美術大学メディア芸術学科卒業。主な参加展に「TOP コレクション セレンディビティ 日常のなかの予期せぬ素敵な発見」東京都写真美術館 2023年、「旅と想像／創造 いつかあなたの旅になる」東京都庭園美術館 2022年、「多層世界の歩き方」ICC 2022年、「至近距離の宇宙 日本の新進作家 vol.16」東京都写真美術館 2019年、「トランス／リアルー非実体的美術の可能性」ギャラリーαM 2016年、「ジャンプ アートにみる遊びの世界」十和田市現代美術館 2015年、「Art Meets 02」アーツ前橋 2015年、「Gateway Japan」トランス市美術館 2011年、「六本木クロッシング」森美術館 2010年 ほか。

eitoeiko

東京都新宿区矢来町 32-2開廊 火曜～土曜 12時～19時 日月祝休廊

TEL .03-6873-3830 / E-MAIL : ei@eitoeiko.com / HP : www.eitoeiko.com